

平成29年 第2回 教育委員会臨時会議事録

招集日時 平成29年2月2日（水曜日） 午後5時開会／午後5時10分閉会
招集場所 加賀市役所2階 201会議室
教育長 山下修平
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子
会議列席者 梶谷事務局長、山田次長兼学校指導課長、山本教育庶務課長、渡部教育庶務課長補佐

山下教育長 今ほどの総合教育会議どうもお疲れ様でした。この総合教育会議の中で、小中学校規模適正化基本計画の記述の一部を修正する必要があるかもしれないといった意見が多数ございました。具体的には6ページの中の説明的に追加で記述した部分ですね。「しかし、今後生徒数の大きな変動があった場合は、その時点で中学校においても、規模適正化を考えなければならない。」とした箇所、ここについて教育委員会としては、当面は現在の中学校を存続すると考えている基本認識が、この説明を追加したことによって逆に正しく市民に伝わらなくなったという恐れがあると。そういうことで正しく伝わるためにどのような記述にしたらよいかという意見であったと認識をしております。そこで基本計画のこの部分の記述を手直しした方が良いということであれば、この場を教育委員会の臨時会と位置付けまして、今から正式に審議をしたいという風に思っております。この基本計画の一部修正を臨時会の議事として審議することについて、賛同の方は挙手をお願いします。

全委員 全委員挙手

山下教育長 皆さん異議なしということで、それでは改めまして今から教育委員会の臨時会を開催させていただきます。議事はただいま総合教育会議で話し合われました加賀市立小中学校の規模適正化に向けて（基本計画）の一部修正についてです。先ほど申し上げたように生徒数の大きな変動があった場合は、この時点で中学校においても規模適正化を考えなければならないとした記述を、どのようにするかということで、委員の皆さんからご意見をいただきたいんですが、どうでしょうか。

篠原委員 はい、先ほどの会議で申し上げた通りなんですが、色んな市民の皆様方の誤解を招くような表現がありますので、やはりこの点では先ほどの会議の中でも色々とお話させていただきましたが、表現を若干変える、あるいはここを削除してしまう方向の方が、元々当初はそういう原案だったように私も記憶しております。それがパブリックコメントの意見を受けて、若干追加、修正したという経緯もあったのですが、「しかし」以降は取ってしまった方がいいんじゃないかと思われるんですが、他の皆様はいかがでしょうか。

山下委員 はい、同意見なんですが、先ほども申し上げましたけれども、ずっと議論した中で、中学校は存続するものだということでずっときておりました。ただ教育委員会が議論を進めてきた中で、中学校においても橋立中は1クラスなので人間関係が固定化する、またクラブ活動も限られるというような意見が2件ありました。この2件に対して、統合は簡

単にできませんが、将来的にはと返答したものをここに大きくつけてしまったんですけど、であれば、もう少し橋立中学校についての議論を尽くすべきだと思います。先ほど申しました、基本計画の見直しが一番最後にありまして、実際中学校の数字がどう変わるのかを我々も見ておりませんし、現時点では校区の変更はないというのでずっと議論を進めてきました。もし中学校を検討するのであれば、次の見直しの時にしっかりと議論をしていくべきであろうと思いますので、この部分は元に戻して削除の方がいいと思います。

山下教育長

他、ございませんか。

疎委員

はい、一応当面は生徒の数の極端な減少がない限りと上に書いてありますので、私も「しかし」からは今回はなくした方がいいかなと思います。

山下教育長

他にご意見ございませんか。

今ほどお三方の委員の方から意見がありましたが、最後の2行のところを加えたことによって誤解を招くようなことになるのでは、我々の意図とは違うということで、削除の方がいいんじゃないかというご意見だったかと思います。それでは採決をしたいと思いますが、加賀市立小中学校の規模適正化に向けて（基本計画）の、6ページ目の最後の段落の「しかし」からの一文を削除することに賛成の方は挙手をお願いします。

全委員

全委員挙手

山下教育長

全会一致ということで、今ほどの2行1文を削除することにいたしました。それではこの部分を修正したものを最終的な基本計画として公表していきたいと考えております。事務局は本日の委員会の審議事項等を整理し記録をしておいていただきたいという風に思います。

委員の皆さんからこの際、他にご意見等ございませんか。特にないようでしたら、それでは以上をもちまして、第2回教育委員会臨時会を閉会いたします。ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。